

伯和西南時報

本報發行所
伯和西南時報社
電話 四六〇
電報掛號 七〇
發行所
伯和西南時報社
電話 四六〇
電報掛號 七〇

△一事一言▽

開拓精神の發揮

本文の記者は、去る十四日夜、日本俱樂部新年宴會の席上、開拓精神の發揮に就て説く處があつた。それは、伯和に在る邦人は千古の森林を伐採して良田を爲すべく、強くして男性的な活動の業に就いて居りながら、未だ眞の開拓精神なるものが現はれてゐないのは何う云ふ譯であらうか。

成る學者の言に據れば、紫外線の影響で元氣が衰へるからだと云はれ、又或學者の言に據れば、日本人は天然の保護色を有つてゐるから、紫外線の爲め活動力を失はれる理由なしと云はれ、専門家に非ざる吾人をして驚かすに非ざる感あるが、既に環境の支配から、皮膚以上其の害が精神にまで迫るものであるとすれば、之は科學の力のみにては治し得られなかつた云ふことになるから、何と云ふ方法で之を治癒及び豫防の方法を講ぜねばならぬのではあるまいか。

山海關事件の詳報

皇軍の行動は自衛權の發動

全責任は學良に

帝國政府其理由を聲明

去る十二日聖市發行のガゼット紙は、聖市帝國總領事館配付の山海關事件に關する帝國政府の聲明書を掲載した。其の大意を譯載すれば左の如くである。

本月一日午後九時支那の北支團に對する便衣隊數名は、滿支國境に位置する山海關の日本軍駐屯所に突如として侵入し、同所を射撃し、同所を占領した。此の事件は、日本軍駐屯所の保護に關するものであり、日本軍駐屯所の保護に關するものであり、日本軍駐屯所の保護に關するものである。

有吉公使は南京政府に回答を手交

駐支帝國公使有吉明氏は、支那政府の抗議に對し正式に帝國政府の回答を手交した。それに據ると帝國政府は、今次の山海關事件に付き支那は全權の責任を負ふべきであると述べてゐる由（上海十一日UP）

日支直接交渉開始の爲

聯合通信社錦州特派員の報する處では、日本軍部は山海關問題解決の爲め直に支那と直接交渉に入ることをし、以て支那側の希望に添ふ様取計らふ事に決した。従つて近々錦州に兩國關係者會談の開催を見るに至るべく、日本側としては北支守備隊司令官野村忠治少將、支那側は張學良の代表として何第九旅長が出席の筈である（東京十一日UP）

熱河は滿洲の一部

我陸軍省の聲明によると熱河省は滿洲國の完全なる一部にして兵

山海關事件解決の直接交渉はうそだ

支那得意の逆宣傳

南京政府悲鳴を上げ

南京政府外交部は「山海關問題解決の爲め支那政府の要求によつて直接交渉云々」との日本政府の報道に事實無根であると之を打倒した。尙又張學良の代表として何第九旅長が右交渉に當ることと虚報にして「直接交渉云々」は日本の常套手段である處の兵力集中と、本月十六日を期して再開の聯合總會を前にして一般に良好な印象を與へんが爲め何第九旅長と直接交渉を開始すべく全力を傾注してゐるものであるが、凡ての交渉は支那中央政府と爲さねばならぬものであるし、又山海關の占領に當り日本軍が多數の良民を殺戮し、略奪し、地方的問題となり、支那中央政府の責任は、故に支那一流の逆宣傳を遣つてゐる。又、右宣傳三日後の十三日に南京政府は「山海關附近に於て支那軍を襲撃せる日本軍は、支那軍の爲めに撃退された」と眞しやかに嘘八百を述べてゐる。

北支事件電報一束

學良の義勇軍鐵道破壊を企つ

鐵道破壊を企つ

鐵道破壊の命を受けた、右は目下同地方にある張學良麾下の義勇軍が鐵道破壊の計畫をすゝめ、となつたからである（東京十三日UP）

駐日英大使外相を訪問

駐日英大使リンドリー氏は十三日內田外相を訪ふて今次の山海關事件に付き懸念を述べ、同地方には幾多英國の權益が存する爲め日本外務省の注意を喚起する處があつた。右に付き內田外相は今度の事件が單に同地方の在留邦人に對する挑戦に基くものでない、日本政府としては之を以て地方的性質の事件と見ては手段を選ばなかつたと命する處があつた（東京十三日UP）

比島獨立案

フグア大統領は比島獨立案の裁可を通過した。その理由とするところは、（一）比島の財政經濟の均成は合衆國の援助なくしては達成し得ない、（二）従つて右の均成は合衆國の援助なくしては達成し得ない、（三）比島の産業は東洋諸國の安んずる爲めと競争に耐へ得ずして犧牲とならざるを得ない、その結果は資本逃避、輸入の激減及び豫算の不均衡となる、（四）合衆國の農産取引の保護が不充分になること、（五）比島の官憲は爾後秩序維持上全責任を負はねばならぬことである（華府十四日UP）

日本からは外貨排斥案提出

日本「内國産業聯盟」では、ウキン開催の萬國商業會議所大會に外貨排斥案の提出を爲す筈である（東京十四日UP）

聯盟事務局更に日支方を考究

國際聯盟事務局では十六日より開催の十九國委員會に於ける日支戦争の調停が一般から失敗に終りしはせぬかと懸念せられてゐるため、目下慎重に之に對する考究研究をすゝめてゐる（華府十四日UP）

最近の消息

松岡日本代表國際聯盟日本代表松岡洋石氏は最近餘暇を利用して伊太利ミラノ、ゼノア地方へ赴き、同地の港灣設備及び主要工場の視察を終へ十日香港へ歸着した。氏は十六日開催の聯盟十九國委員會に出席し滿洲問題の満足なる解決に全力を傾注する筈であるが、尙一般には本問題の討議に於て議論沸騰するが如き場合は、日本は聯盟を脱退するものと傳はられてゐる（華府十二日UP）

武器彈藥輸入

支那政府續々北支より飛行機を天津聯合通信員の報道によると十二日同港に獨逸より着荷した小銃彈五拾萬發の陸揚を了し、同時張學良の許に送り付け、尙亦北支船一隻は南京政府購入の速射砲十三門、飛行機十二臺を搭載し、同時に又南京政府は合衆國より軍事顧問數名の招聘を爲した（東京十二日UP）

日貨排斥を激勵

上海商業會議所は本日新に各商業團體に通告を發し、爾後日本品は一切ボイコットすべき旨を命じた（上海十四日UP）

三日間を通じて大奮躍

3、五乘五九
 2、一百米匍匐
 ▲二百米匍匐
 A、128秒1⁵、藤澤(○)
 2、古田(○)
 B、1、26秒1²、四(○)
 2、田邊(○)
 C、1、28秒1²、遠藤(○)
 2、砥上(○)
 ▲走高跳決勝
 1、一米四八
 2、一米四二
 西原(○) 砥上(○)
 西原(○) 砥上(○)

惠まれ、その第二日目が四日正午より引續き新装見事なサ・アナスタシオ運動場で舉行された大會本都前には大會旗朝風に翻り旅館旭及び外人客館のカップボードとして輝き、若き走士、投士、跳躍士の闘志を倍加せしめ、酷暑の惡コンデションにも拘らず各競技毎に無比の接戦を演出して好記録續出内外人の觀衆すつかり昂奮の域に引き入れられ、拍手、應援歌は絶え間なく起り午後六時千六百リレーを最後として全く終了した、此の日特に

▲神高跳決勝	1、二米六五	2、	3、	我妻(ヒ)
▲二百米決勝	1、二十六秒	2、	3、	岡本(ヒ)
▲槍投決勝	1、三八米四一	2、三四米九二	3、三三米〇五	須山(サ)
1、六百六十一	2、六百六十一	3、六百六十一	小村(サ)	四(サ)
註、此の槍投サ、ヒ爾チム共反	1、六百六十一	2、六百六十一	3、六百六十一	藤澤(サ)
テオキット	1、六百六十一	2、六百六十一	3、六百六十一	古田(ヒ)
競枝の結果サ、アナスタシ	1、六百六十一	2、六百六十一	3、六百六十一	山島(サ)
ム四三點を獲得して他チ	1、六百六十一	2、六百六十一	3、六百六十一	砥上(サ)
を引離し光輝ある大會旗サ	1、六百六十一	2、六百六十一	3、六百六十一	沖土居(サ)
ヲサ	1、六百六十一	2、六百六十一	3、六百六十一	

グ戦に於て選手の熱戦、應援團の熱狂裡に梅辨小學校チーム左のスコアで優勝し

梅辨小學校 八一三 和和小學校
梅辨小學校 一七一 サン・マリア小學校

榮えある氏原氏寄贈の大優勝旗を贏ち得て父兄の得意絶頂に達し、越えて三日、四日の青年聯合運動會に於ては優勝旗、個人優勝盃二個、並びにフィールド優勝盃を獲得して郷黨の名聲を擧げた事とて植民者の得意最高潮、四日午後ナ・アナスタシオ日本人會主催の下に之等戰士慰勞の意味に於て大祝賀會を開催參集者百餘名に達した、崙谷會長先づ立つて挨拶を爲し次で山島教授の激勵の辭、谷川青年團長、砥上選手、比嘉野球主將の謝辭、鹿毛學務、隈元外二三氏等の祝辭等あつて目出度き新春の門出を祝つた、尙旭旅館寄贈の青年野球優勝カップ爭奪戦は來る廿二日舉行の豫定

ソロカバナ線ジョゼ・テオドーロ

中央日本人同志會

一月八日第二回定期總會を開會す

[illegible]

Caixa Postal, 1892 São Paulo

今回當協會技師ドックトル・アルトマンズベルグ氏の著述「農業便覽」を日本語に譯し在伯日本人農家諸氏に

一千部に限り無料
配布致します

本書は百頁に近い澤山の挿圖の圖解があり難解の農學原理——施肥原理を簡明に誰にでも判る様に至つて平易に書いてあります現代の農業の進歩に伴ふて其の農場より收入を高めるには是非當「農業便覽」を座右に備ふる必要があります

○注意 當書は目下印刷中で今月末迄には完成する見込なれば今から申込まるれば出来次第直に一千部迄は無料配布致します
姓名は必ず日本語と横文字二様に住所は簡文字で明記され度し

加里農事協會

聖市事務所

郵函一八九二

通常總會開催の件

來る二月十一日（紀元節）午前十時より當組合倉庫に於て昭和八年度通常總會開催致度本年は特に當國產業組合新法令に依り組合定款の變更並に登記手續の爲組合員全部の出席必要に付き必ず開催前迄に當組合事務所へ御參集相成度

右廣告候也

昭和八年一月十日

イガラバーバ
日本人産業組合長

八ツ田一藤

組合員各位

家庭經濟

必ず貯金

る來出の

家庭やりくり模範例

◇金曜日貯金で二年間に百圓……太田 孝子

◇辨當貯金で三年に三百圓……毛利 厚子

◇滞給の女社員で五平圓の貯金……小島 まさ

◇拾ひ物同様の金で千二百圓の貯金……横井 孝子

◇不足勝の家計から十ヶ月で百廿圓……岡野 ゆき子

◇捨てものから一ヶ年に四十五圓の貯金……朝山 幸子